

2019南関東支部 神奈川県大会 実施要領

2019.5.29

南関東支部 競技部長 須藤邦夫

- ・ 形 態 トーナメント形式とする。
- ・ 日 程 予備日を含め以下の通り。
7/15 (月・祝) 開会式 (9時30分) 南足柄球場 ※当日1回戦 1試合実施
7/20 (土)、7/21 (日)、7/27 (土)、7/28 (日)、8/ 3 (土)、8/ 4 (日)、8/10 (土)、
8/11 (日) 決勝戦・閉会式 俣野球場

※ 第10回林和男旗杯国際野球大会 兼
東北連盟創立45周年記念大会 7/25 (木) ~ 7/30 (火)
第47回日本選手権大会 8/ 1 (木) ~ 8/ 5 (月)
第8回東日本選抜野球大会 8/ 7 (水) ~ 8/11 (日)
第9回西日本選手権大会 8/ 9 (金) ~ 8/13 (月)
第13回全日本中学野球選手権大会 8/11 (日) ~ 8/16 (金)

上記全国大会に出場するチームが、神奈川県大会の試合日と全国大会の試合日とが同一日となる場合は、全国大会を最優先し神奈川県大会には全国大会出場選手以外のメンバーで出場するか、或は神奈川県大会を棄権するかは、チームの選択とする。
全国大会登録選手が全国大会に参加せず神奈川県大会に出場することは1名たりとも許されない。
- ・ 標準試合開始時刻 第1試合 9時 、 第2試合 11時 、 第3試合 13時
- ・ 提供グラウンド 鶴見、横浜南、横浜旭、瀬谷、横浜泉、藤沢、厚木、平塚、小田原足柄
- ・ 試合形式 試合は7回戦とし、5回終了を以って正式試合とする。
4回終了時10点差、5回終了時以降7点差以上の場合コールドゲームとする。
ただし、決勝戦はコールドゲームを適用しない。

試合は2時間制限試合とし、5回以降試合開始から2時間を超えては新しいイニングに入らず、制限時間に達した時点でのイニング(表裏)を最終回とし、そのイニング終了時点で同点の場合は、それ以降はタイブレーク方式を採用する。(4回終了以前に2時間が経過した場合でも試合が成立する5回終了まではそのまま継続して行なう)ただし、決勝戦は2時間制限試合を適用しない。

7回終了時同点の場合は、2時間以内であっても延長戦は行なわず タイブレーク方式に入る。
タイブレーク方式は3イニングまで継続するが、未決着の場合は抽選とする。
決勝戦は7回終了時同点の場合は延長9回まで行ない、9回終了時なお同点の場合は10回からタイブレーク方式に入り、勝敗が決着するまで行なう。

荒天・日没 その他の理由により試合続行が不可能となった場合で、まだ試合が成立していないときには、後日前の試合のイニングと経過時間を引き継ぎ、特別継続試合を行なう。

投手の肘・肩の障害を予防するため、投球に関しては日本中学硬式野球協議会が定める『中学生投手の投球制限に関する統一ガイドライン』に従う。
- ・ 選手登録 三年生が26名以上在籍しているチームは、三年生29名まで登録可能とする。
その場合下級生は登録できない。(三年生を25名以上登録しようとする場合は下級生は登録できない)

三年生が30名以上在籍しているチームは、2チームの参加を認める。
※但し その場合は、それぞれのチームに3年生が15名以上登録されていなければならない。
- ・ 試合の予定 試合の予定は毎週水曜日までにブロック長経由で各チームに連絡する。
木曜日まで連絡がないときには、所属するブロック長に問い合わせのこと。
- ・ 中止の決定 第1試合の中止の決定は責任役員、責任審判員、グラウンド責任者が協議の上、原則当日朝8時以降に決定する。
- ・ チームの失格 試合開始予定時刻に不在のチーム 及び選手登録証が未提出のチームは失格となり、当日の試合は不戦敗となる。
- ・ グラウンド使用料 1試合当たり2,000円をグラウンド提供チームに支払う。
有料球場の場合は1試合当たり5,000円を責任チームに支払う。